

# 会 議 録

## 1 会議名

令和元年度第2回有田区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項】

地域の課題について（公開）

## 3 開催日時

令和元年8月26日（月）午後1時30分から午後2時14分

## 4 開催場所

上越市カルチャーセンター 研修室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 熊木敏夫（会長）、秋山千恵子（副会長）、青木ユキ子（副会長）、  
樺沢早苗、栗間良子、高橋邦夫、高橋秀樹、野島賢一、平井弘一郎、  
山崎栄一（欠席5名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、霜越臨時職員

## 8 発言の内容

### 【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【熊木会長】

- ・挨拶
  - ・会議録の確認：樺沢委員、栗間委員に依頼
- 議題【協議事項】地域の課題について

### 【小池係長】

・資料No.1 「自主的審議の進め方について」

資料No.2 「地域自治区制度の更なる活用について」

資料No.3 「各区の自主的審議事項の取組状況」に基づき説明

有田区の自主的審議事項は、平成28年度から「新設小学校開校後の小猿屋小学校跡地の有効活用について」というテーマになっているが、現在、有田地区町内会長協議会と市の担当課で協議が進められており、当地域協議会では審議を行っていない。

本日は、有田区で今課題になっていることを、小さいことでも大きなことでも構わないので、意見交換を行っていただきたい。

#### 【熊木会長】

有田区の自主的審議事項等で、意見を求める。

#### 【高橋秀樹委員】

公民館の目的は、多くの人に来てもらい活力を上げてもらうことである。そのために、各団体から頑張ってもらっているが、有田区は小学校低学年の子ども達が家に帰ってからの心配という問題がある。カルチャーセンターの図書ルームの机を入れ替えてから、小学校低学年の子ども達が家に帰ってからの居場所として、また夏休みにも小学生は結構利用している。だが、残念ながらカルチャーセンターには冷房設備がない。暑くなると冷房設備があるリージョンプラザ上越へ行ってしまう。

周辺の施設を見ると、上越市では緑地化が進んでいるが、公園があるところは非常に少ない。カルチャーセンターのグラウンドの周りの散歩道も少し整備するように今後考えていったらどうか。夕方になると犬を連れて散歩する人が多いため、子ども達の遊び場と区分をしたり、ベンチを置いたりして公民館としてどういうふうにするかという仕掛け等をこども課など市の関係する課と一緒に考えていくべきだと思っている。

#### 【高橋邦夫委員】

今の話と関連しているが、教育環境の問題として、例えば現在の有田保育園が非常に手狭な所にある。そして、春日新田小学校の校舎の解体が始まって、これをどのような使い勝手に整えていくのか。学校教育ばかりではなく、未就学児の活動、子育てで困っている親が集まるような仕組み等を1万5,000人近くの人口がいる有田区としては、重要な課題として考えていかなくてはと思っている。人口の割には設備があまりなく、集まる場所もない。昔の町村であれば相当な数の公共施設があり、集まる場所があった

のではないかと思います。そういうところをもう一度洗い出してみる必要があると思う。ただ残念ながら、市の財政が厳しいことから新しいものを作ることは難しいと思うが、その辺は有田区独特の状況なので、市としても検討していただき、我々住民と一緒に考えて考える場が必要ではないかと思う。この地域協議会は、その部分を大きな課題として取り上げていく必要があるのではないかと感じている。

#### 【熊木会長】

私の意見だが、保育園の問題については、私が町内会長をしている安江1丁目町内の地内にあり、保育課とも話はしている。有田保育園には駐車場もない状態で園庭が全部駐車場になっている。送迎の時のトラブルや交通事故が近年ものすごく多い。耐用年数も経ってきているため市と検討していきたいと思い春先に保育課と話をしたのが、現状を知らせるのみで、それからどうするという話は具体的に進めていない。だが、市も前向きに検討せざるを得ない状況になっていることは確かである。あと、そういった施設を保育園だけでとどまるのか、プラスアルファとして、未就学児と子育てをしている親が寄れるような施設を造っていければ理想的かと思う。有田区は人口が増えていて、特に子ども達が増えている現状なので、どうしても教育環境と保育環境の整備が急がれることは確かである。自主的審議の内容とすれば、教育環境と保育環境、それに関わる保護者の集まれる場所を地域として要望していくことが大切だと思う。

#### 【滝澤センター長】

有田区は上越市の中でも人口が増えていて非常に特異な地区になっている。そのため、資料No.3で他区の自主的審議の取組状況を示させていただいたが、有田区は少し違う課題があるのではないかと考えている。

今ほど熊木会長を含めて3名の方からカルチャーセンター付近の環境整備や小学校や保育園、保育園入園前の保護者のケア等について意見を出していただいたが、やはり人口が多いので考えていかななくてはいけない課題があったかと思う。

掘り起こせば、ほかにもいろいろな課題が出てくると思うが、本日出していただいた意見を一覧にさせていただいて、次の協議会に繋げていければと思っているので、小さなことでも良いので皆さんから意見を出していただければと考えている。

地域協議会は地域の課題について皆さんから話し合っていて、どうすれば解決に進むかということを検討していただく場である。手法の一つとして市への意見書や、元気が出る事業にエントリーをして市で予算付けをしてもらったり、地域活動支援事業

を有効的に活用したりすれば良いと思うので、いろいろな意見をお話いただければと思う。

**【樺沢委員】**

今までの話だと、子どもと子育て中の親への話が中心となっていたと思うが、地域包括支援センターや福祉施設に入る前の年代の人達のためにも何かないかと考えている。家にいて何もしないでいるよりも、どこかへ行って、みんなで何か話をすれば少しは元気が出ると思うので、そういった施設や場所でもあれば良いと考えている。

**【野島委員】**

今の樺沢委員の意見は、有田福祉の会が行っている「すこやかサロン」を利用することとはできないのか。

**【樺沢委員】**

「サロンへ行くには少し勇気がいる」という人や「そこまでは、まだだよ」と言う人もいる。何をするというわけではないが、そういう場所があれば集まって何かしたいということである。

**【栗間委員】**

子育て中の親と樺沢委員がおっしゃっていることを合体すれば良いのではないかと思いを聞いていた。子育て中の親はいろいろと不安を抱えている。ある程度の年配の人からアドバイスを受けたり、話を聞いてもらったりすることで自信に繋がるということもあるので、子育て中の親と年配の人等で集まってもらい、いろいろ培ったものを伝承するという形にもっていけないかと思った。

**【熊木会長】**

個別に審議事項として取り上げる場合どうするかというのは今後の課題になると思う。お金の掛かることと掛からない事業があると思うが、基本的に有田区は急激な人口増加と若い世代が混在している地域なのに、非常に施設が少ないエリアだと思う。そういったことで、今回出された意見や今後出される意見を取りまとめながら議論できればと考えている。その中から自主的審議事項として取り上げられれば一番良いのではないか。

**【平井委員】**

塩屋新田の町内会長を任されているが、道で会っても半分以上の人が分からない状況である。あまり活動にも参加されず、選挙があっても投票へ行かないようだ。だが、新しく来た人達と、子育ての広場や納涼会、避難訓練といった交流活動を少しずつやり始

めている。少しずつでも町内会行事と一緒に活動できたらと考えている。

課題を抱えているのは、下門前町内会のほうが多いかもしれない。下門前の小学生が非常に多く、子どももどんどん生まれている。

まだまだ他町内の皆さんとは比較にならないが、これからまた課題を見つけながら取り組んでいきたい。

#### 【熊木会長】

下門前、塩屋新田、下源入の3つの町内が驚異的に増えているが、地域の課題というよりも、各町内の課題として取り組んでいるというのが現状である。私の町内の祭りでは子ども会が中心となって行っている。全体的な取組はそれ以外にやっていない。下門前も一緒だと思うが、町内会長に聞くのが一番早いと思う。

ほかに意見等はなく、協議事項については終了とする。

#### 【滝澤センター長】

本日は皆さんから幾つかの課題を挙げていただいた。今後、本日出された意見をまとめ、資料として皆さんへお示しできればと思っている。その中で、町内会長がいろいろ把握されているということなので町内会長と意見交換会等も含め、会長と相談しながら進めていきたい。

地域として何が必要で、これはこうしたら効率が良いのではないかという意見もいただきながら進めて行ければと思っている。

#### 【熊木会長】

次に「その他」について、再度事務局へ説明を求める。

#### 【小池係長】

次回の協議会は10月頃の開催となる予定である。内容は、行政改革推進課から、公の施設の使用料改定に係る報告を予定している。また、本日皆様から出していただいた地域の課題についても、もう少し掘り下げていながら意見交換ができればと思っている。日程については、会長、副会長と相談の上、皆様へ報告させていただく。

#### 【高橋秀樹委員】

地域の課題についてだが、「町内会の課題」と「地域全体の課題」は違う。それは分けて考えなくてはいけない。全て同じレベルで考えると地域全体の共通課題が出てこないと思うので、そこは注意してもらいたい。

#### 【熊木会長】

・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。